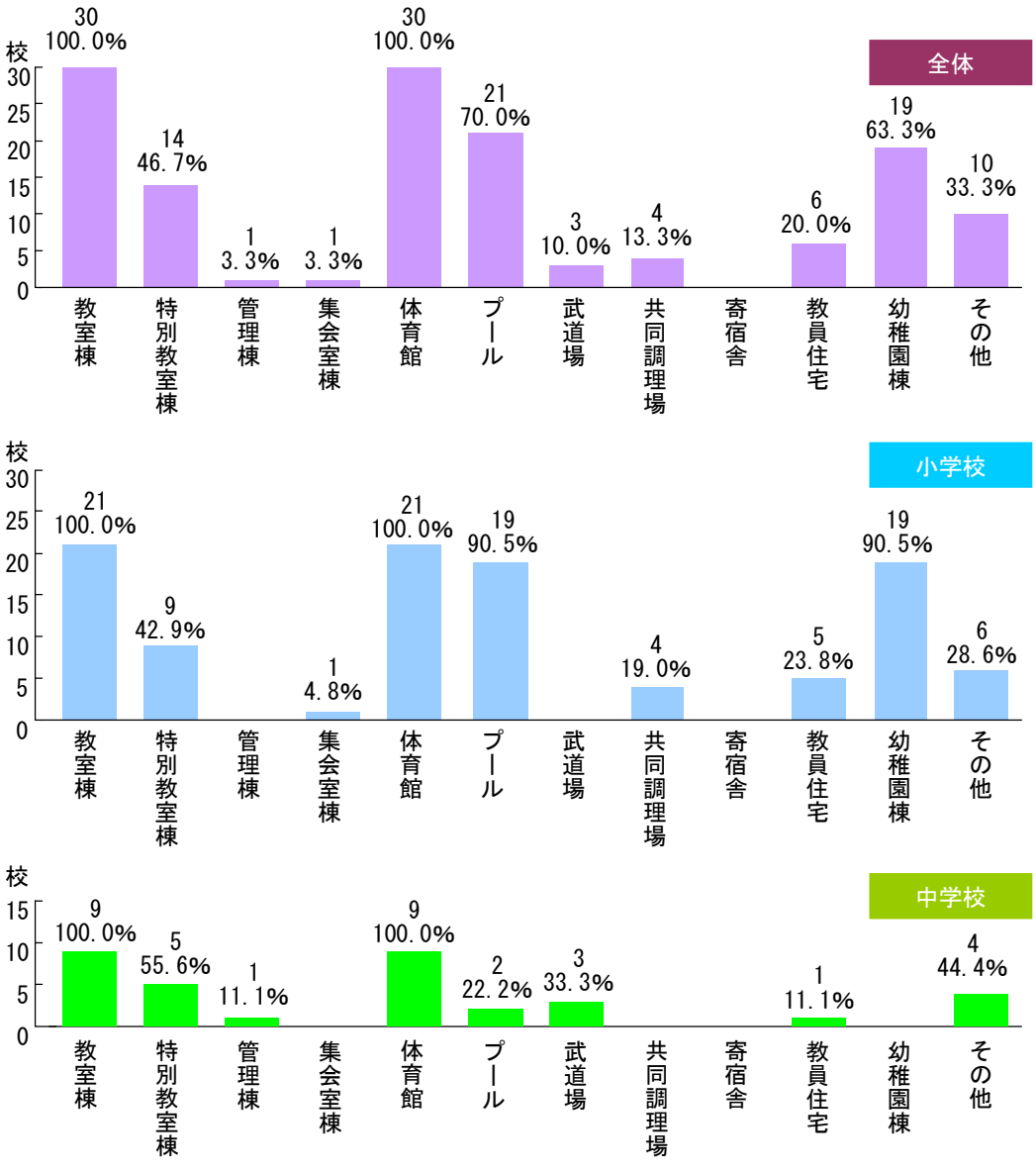
(4) 学校の施設構成

学校の施設構成として多い棟・機能は、教室棟、特別教室棟、屋内運動場（以下、体育館という。）、プール、幼稚園棟等となっている。小学校では、教室棟のほかに体育館、プール、幼稚園棟が設置されている。中学校では、教室棟のほかに特別教室棟、体育館が設置されている。

また、各校とも基本的インフラ（電気・ガス・上下水道）は、廃校も含めすべて整備されているほか、通信設備（電話、インターネットは全校）、太陽光設備（19 校）が設置されている。また、教室棟廊下は片廊下型が 1.8m以上、中廊下型が 2.3m 以上の幅員が確保され、車いす等の棟内の通行・離合も十分な状況にある。また、基本的には各階複数箇所に男女別のトイレが設置され、洋式化も一定程度図られている。バリアフリー化については 21 校で対応されているが、整備状況は一律ではなく、段差解消のためのスロープや階段・廊下の手すり等の設置が中心となっている。昇降機、障がい者用トイレ（だれでもトイレ）が設置されている学校は限定されている。

図表２－１４　学校の施設構成